



年 組 名前

地球温暖化のペース最悪に

2023年までの10年当たりの人為的要因による気温上昇は0.26度に達し、地球温暖化のペースが観測史上最悪になったとの分析を英リーズ大などの国際チームが6日までに発表した。産業革命前からの気温上昇を1.5度に抑える国際目標達成のために残された二酸化炭素(CO₂)排出量の限度を示す「カーボンバジェット(炭素予算)」は、24年時点で2千億ト前後と見積もった。

チームは「現在の排出量が続けば5年で尽きる」と強調。各国は35年の温室効果ガス排出削減目標を来年2月までに

10年間で0.26度上昇
国際チームが報告書

国連に提出することになっており、現在の目標からの上積みが必要と指摘した。

国連の気候変動に関する政府間パネル(IPCC)は、19年までの10年当たりの上昇を0.2度と評価していた。

チームの報告書によると、14～23年の平均気温は産業革命前と比べ1.19度上がり、13～22年の1.14度を上回った。23年は産業革命前から1.43度高く、このうち発電によるCO₂排出など人の活動による来するのは1.31度で、残りは南米ペルー沖の海面水温が上がる「エルニーニョ現象」といった自然現象が由来とした。

2024年6月7日(金) 朝刊 全道版 26ページ (記事は再編集しています)

- ① 記事の見出しに、「地球温暖化のペース最悪に」とありますが、その人為的要因とは何ですか、記事から読み取りましょう。
- ② 記事内に、「現在の排出量が続けば5年で尽きる」とありますが、何が尽きるのか、記事から読み取りましょう。
- ③ 地球温暖化のペースを落としていくために、自分や世の中でできることは何か、考えましょう。